中絶どうしよう…

相手に逃げられた

誰にも
相談できない

レイプされた…

赤ちゃんを
虐待してしまう

不倫での妊娠

小さないのちのドアでは相談から生活支援、そして自立へのサポートをしていますが、このような働き中で私たちが気付いたことがあります。それは頼る人がいない、住む所がないという状況はそれ自体大変なことなのですが、もっと大変なことは、そこに至るまでにどれほどの傷を負い、裏切られ、愛されることが少なかったかということです。相談される多くの方は悲しく、苦痛の成育歴を持っておられます。

頼る人がいない孤立した妊婦さんのサポートはただ衣食住を満たすだけはいけないのです。妊娠という自分の力ではどうすることもできない時だからこそ、人の温かさに触れてほしいのです。

2020年12月に完成したマタニティホーム「Musubi」はまさに妊婦さんが愛に包まれる場所です。人生の中でも、一番つらい時に訪れる場所かもしれません。しかしその人生で一番つらい時が幸せの人生へのターニングポイントとなるような場所にして頂きたいと願っています。

一般社団法人小さないのちのドア
代表　永原　郁子

小さないのちのドアを支えてください

小さないのちのドアは現在、寄付金のみで運営しています。
どうぞ私たちと一緒に小さないのちのドアを支えてください。
ご支援下さった方には、ニュースレター（1～2／年発行）をお送りいたします。また、ニュースレターにはご支援くださった方々のお名前を掲載させていただきます。なお、匿名希望の方はその旨をお知らせください。

サポートの種類

1．一般会員 一口（個人）10,000円／年（団体）100,000円／年
2．賛助会員 一口（個人） 3,000円／年（団体） 30,000円／年
3．マンスリーサポーターになる：任意の金額／月
4．寄付をする
5．ボランティアに参加する ※詳細は事務局へ
6．里親希望（特別養子縁組や里親制度をご紹介）※詳細は事務局へ

入金先

1．オンライン決済（クレジットカード決済）
Square（スクエア）・Syncable（シンカブル）で、クレジット決済ができます。詳細はホームページをご覧ください。
https://door.or.jp/support

2．銀行振り込み

金融機関	三井住友銀行	ゆうちょ銀行
支店名	鈴蘭台支店（３４８）	０９９（ｾﾞﾛｷｭｳｷｭｳ）店
種類・番号	普通５０６２３３８	当座０３３３５９９
名義	一社）ﾏﾀﾆﾃｨﾎｰﾑ・ﾏﾅ	小さないのちのドア

※口座名義人の表記が、変更登記手続きが完了次第「一社）マタニティホーム・マナ」から「公社）小さないのちのドア」に変更になります。
※三井住友銀行にご入金くださった方は、電話／FAX、メール、または、小さないのちのドア宛にお名前とご住所をお知らせ下さい。ご連絡がないため、ご報告やご挨拶ができないままの方々が複数名おられます。特に領収証が必要な方は、必ず連絡先をお知らせください。

3．郵便振替・自動送金
記号　００９００－９　番号３３３５９９
加入者名　小さないのちのドア

4．現金書留
下記、お問い合わせ先へ事務局宛にお願いします。

Supported by 日本財団 THE NIPPON FOUNDATION

一般社団法人 小さないのちのドア
〒651-1123 兵庫県神戸市北区ひよどり台2-30-7
TEL/FAX：078-743-2405
Mail　：info-inochi@door.or.jp
URL　：https://door.or.jp

【アクセス】
▶バス（神戸市営バスまたは阪急バス）
JR神戸駅より30分 ／JR三ノ宮駅より20分
地下鉄名谷駅より15分 ／JR新長田駅より30分
「ひよどり台センター前」バス停下車（徒歩5分）

SNSでも情報発信中!

思いがけない妊娠で途方に暮れるあなたの
もう育てられないと追い詰められてるあなたの
私たちは力になりたい

あなたの幸せのために
小さないのちのために
全力でお手伝いします

24時間、ドアの向こうで待っています

いのちのドアTEL【相談専用】
思い悩み　話　してみて　妊娠お産
078-743-2403
来所・専用電話は、24時間 対応します

ID：@inochinodoor
inochi@door.or.jp

※LINE・Mailの場合、すぐに対応できないこともありますが必ずお返事します。
※2日過ぎても返信がない場合は、再度ご連絡ください。

一般社団法人
いけない いのちのドア

思いがけない妊娠で
困っている

出産したけど
育てられない…

妊娠したけど
病院に行けない

お金もない…
住むところもない…

もう一緒に死ぬしかないのかな…

思いがけない妊娠や育てることができないと追い詰められた女性のための相談窓口、小さないのちのドアは2018年9月にスタートし、24時間体制で、電話、メール、SNS、来所などの方法でいのちを守る働きをしています。

小さないのちのドアには、パートナーや実家に頼ることができず、孤立して途方に暮れている妊婦や、妊娠したことで職を失い住む所も失ってしまった妊婦からの相談が絶えません。友だちに頼るにも限界がありますし、行政に相談に行っても「産んでから来てください」と言われます。日本には妊婦の生活支援に特化した制度がないのです。

小さないのちのドアは思いがけない妊娠やもう育てられないと追い詰められ行き場を失った女性のための支援団体です
相談から生活支援、自立に向けての一貫した【医・居】【食・職】【住・充】の支援を行い女性と小さないのちに寄り添うことを大切にしています

日本の現状

中絶による傷

現在日本では統計上年間約16万件（実数はその倍とも）の人工妊娠中絶が行われています。
中絶によって女性自身は傷つき罪悪感や喪失感、うつ状態になる人や不妊症、死亡に至る事故も報告されています。支援があれば助けられるいのちもきっとたくさんあったことでしょう。計り知れない可能性があるいのちを守るために、また中絶による傷を負うことなく、生きる道を一緒に考えていきたいと願っています。

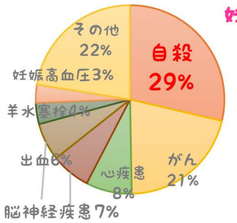
中絶件数
14万6千件

出生数86万5千件

5.3人産まれるのに対し 1人が中絶しています

2019年人口動態・衛星行政報告より

妊娠・出産・育児におけるメンタルヘルスの問題



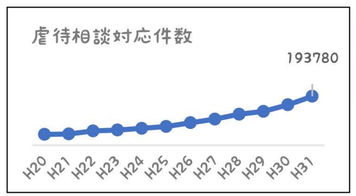
妊産婦の死亡について自殺が3割以上を占め、最多という現状、妊娠や子育てへの不安や生活環境の変化から、精神的に不安定になりやすく、産後うつなどメンタルヘルスの悪化で自殺に至るケースも多いと考えられています。
サポートがあれば、防ぐことのできたものもあったでしょう。いつでも相談できる場所が、少し休む場所があれば救えたいのちがあるのです。

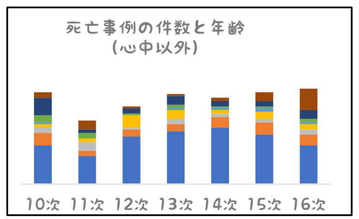
国立成育医療研究センターなどのチーム 2015～16年における妊産婦死亡の調査より

DVや虐待の増加

月に1人以上の新生児が溝や公園、ロッカーに遺棄されています。
虐待死で一番多いのが0歳児。特に0日の虐待死が一番多く、その加害者はほとんどが母親。その全員が未受診で、多くが予期せぬ妊娠によるものでした。

母親を責めることは簡単です。でもそうせざるを得なかった母親の背景にある複雑な理由に目を向けたことがあるでしょうか。母親自身もまた虐待を受けていた過去を持ち、また夫からのDV（ドメスティックバイオレンス）を受けている事例も少なくありません。支援があれば救えるいのちがあるのです。





子ども虐待事例の第16次報告より

家庭で暮らせないこどもたち

虐待や経済的問題、親がいないなどの理由で家庭で暮らすことのできないこどもたちが約4万5000人います。こどもが健全に育つためには特定の大人の中で愛され受け入れられ育っていくことが必要です。

小さないのちのドアが目指す社会

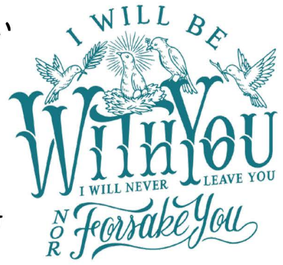
* 結婚に至らない妊娠でも女性と胎児の尊厳が守られる社会に！
* 産んだ後、赤ちゃんを託すこと（特別養子縁組）が認められる社会に！
* 最も小さないのちである胎児や赤ちゃんが最も大切にされる豊かな社会に！

卵を守る鳥を温かくサポートする
他の鳥たちのように
ひとりで思い悩む女性に寄り添い

I will be with you.
I will never leave you
nor forsake you.

わたしはあなたとともにいる
見放さず、見捨てない

そんな思いを込めて活動しています



住・充

マタニティホーム
「Musubi」

* 行き場のない妊産婦さんのための
  妊娠中から産後まで安心安全に過ごせる
  マタニティホームを運営しています
* 行政や民間のサービスを活用し
  自立できるようにつなげています
* サポーターには顧問弁護士や精神科医なども
  おり、様々な面からサポートできます
* 誰でも相談できるように匿名での相談ができます
  また相談等は無料とし、経済的な心配がある方も
  安心して相談できるようにしています
* 赤ちゃんが温かい家庭で育つこと
  お母さんが幸せに生きていくこと
  どちらも叶う生き方を一緒に探します

食・職

* 温かいバランスのとれた
  食事・食卓の提供をしています
* 自立に向けた就労支援や学習支援も
  関連団体さんと連携しながら行っています
* やりたい仕事や働き方を一緒に考え
  応援しています

医・居

* 24時間365日いつでも相談できます
* 電話や来所、メール、LINEなど
  どんな方法でも相談できます
* 助産師や保健師など医療や福祉、心理系
  国家資格を持った専門職が対応しています
* 受け皿となるマタニティホームを運営し、
  女の子たちの居場所づくりをしています
* 妊娠検査薬を使用した妊娠判定や
  助産院と連携し診察することができます
* 初回受診～出産～産後のサポートをしています
* 生と性の教育を実施しています

最も小さないのちや弱い立場にある人が大切にされる真の豊かな社会を目指して、困っている人、涙を流している人、孤独の中にいる人に、一緒に手を差し伸べませんか？
温かい社会があること、尊い存在だといういうこと、諦めないでいいこと、そんな発信が出来る場所を目指し、こころ尽くし、精神を尽くし、思いを尽くして愛を届けていきましょう